

御殿場

十字の園

(題字 鈴木生二)

(聖句)喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマ12:15)

2018
No.216

発行／総合福祉施設園
御殿場十字の園
施設長 宮島克利
〒412-0023 御殿場市深沢1465の1
TEL 0550-83-1999
FAX 0550-82-5189
<http://www.jyuji.ne.jp>
e-mail:info@g.jyuji.or.jp

印刷／大和印刷株式会社



1階ペロニカホールで開催された『動物ふれあい』イベント

地上と空と海の全てのものに名前がついたときその動物は言った。「神様。私の名前が残っていません。」

神 (GOD) は彼に向かって優しく言われた。

「私は君を最後にとっておいたのだよ。私の名前を逆に読んで君のことを犬 (DOG) と呼ぶことにしよう。なあ友よ」

詩・創世記

人は一人では生きていけません。「関り」の中から社会を知り生きる術をみつけます。盲ろう者のコミュニケーション手段には、①手話②点字③手書き文字④音声⑤筆談⑥指文字があります。お互いの手の中で指文字が行き交う映像があります。また、盲ろう者は、口の形、吐く息などの訓練を受けて「話す」ことを取得します。点字を覚えると本を読むことができ、本から多くの知識を得ます。一般の人が筆談(手を添えて)で「何を見ましたか」と尋ねると、「湖と塔とボートです」と音声で答える場面でビデオは終わります。

「物言う手」というビデオ(浜松ディアコニッセ所蔵)があります。『生まれながらにして聾盲唖のため、人間としての喜びを得ることの出来ぬ不幸な人々を救わんがため設けられた伯林ボツダムに在るノアウエの聾盲唖院に於ける教育の実際を示した記録映画である。』と最初の画面に出てきます。

イルド

理事長 平井 章

思決定支援に注目

御殿場十字の園 施設長 宮島 克利

普段私たちとは自分の意思が尊重され、いろいろなことを自分で決める、つまり自己決定しながら日常生活や社会生活を送っています。この自己決定の尊重が介護や福祉、看護など私たちの支援の大原則であります。

この四月から介護保険法や障害者総合支援法の改正が施行されました。いずれも自己決定の尊重に関する内容が組み込まれているのが特徴的です。それは、簡単に言えばちゃんと説明をすることです。具体的には、施設や通所サービスなどの事業所においては、利用者の方がその施設・事業所を選択するためには、となる第三者評価の受審状況を文章で説明すること。

しかし、こうした法の条文だけを読み單に行うだけではなく、大した影響や意味はなく、形式的になってしまふでしょう。また、ケアプランの作成においては、中立公正という趣旨だけに思えるかもしれません。しかし、今回の改正が自己決断の尊重という視点を持つて捉えるならば、この趣旨はとても意義深く感じます。

私たちは今一度、支援の大原則となる自己決定の尊重について意識を高めていきたいと思うのです。

そして、障害者総合支援

理解が得られるよう、文章の交付に加えて口頭での説明を懇切丁寧に行うとともに、それを理解したことについて必ず利用申込者から署名を得なければならぬこと。

といったことが規定されています。障害者総合支援法では、利用者が、それぞれのニーズに応じて、サービスを提供する事業者を選択できるよう情報の公表制度が始まります。

訪問介護は、職員、パート、登録ヘルパーの十六名で稼働しています。訪問介護を利用される方は介護保険や障害者総合支援法の対象者と幅広く関わっています。訪問介護は在宅で暮らす方々のお手伝いをさせて頂いています。その為、介護支援専門員や訪問看護、他事業所との連携も密行なっています。

昨年度はALSのご利用の方との関わりの中で、事業所として喫煙吸引の事業所登録の手続きを行ない、従業者認定の為二名の職員を養成し、現在も介護支援専門員や訪問看護と連携して支援を行なっています。又この事例を本年一月の地域福祉活動研究会で発表する機会を頂きました。

今回の報酬改正で訪問介護が担う地域での役割が変わり、サービス提供する側も専門職としての様々なス

訪問介護の役割

訪問介護ステーション
主任 芹澤 保憲

ボランティアさん
ボランティア担当
神戸由紀子



私がボランティアの担当となり六工程の年月が流れました。この間ボランティアが社会の営みに不可欠な潤滑剤と周知浸透してきたことを感じ、非常に喜ばしく思います。同時にボランティアが関わる分野が広範囲に及ぶことも認識を新たにした事実です。私達施設でボランティア活動をしてくださる方々の一端を紹介させていただきますと、洗濯物を畳んでくださるリネン全てに精通していらっしゃる方々。お花見・夕涼み等の催しの際に介助をしてくださる皆さん。美容のヘアーカット・エステ等の熟練技術を有する方々。卓越した園芸技術を伝授してください方。唄・演奏・朗読・演劇等を行つて下さる皆さん等、多くの方々が長期間に渡つて、中には二十年以上活動してくださっている方もいらっしゃいます。本当に頭の下がる思いです。ボランティアとして来て下さる皆さんは、私達の施設の何事にも代えがたい「宝」なのですと声を大にして言わせていただきます。

法では、障がい者の理解力、生活力等を補うための支援として「自立生活援助」という新しいサービスが創設されおりますが、自己決定に際し、障がいや認知症などによって自ら意思を決定する方が難しい方に対する定には、意思決定支援が必要あります。

意思決定支援とは、可能な限り本人が自ら意思決定の確認や意思及び選好の推定ができるよう支援し、本人の意思及び選好の推定が困難な場合には、最後の手段として本人の最善の利益を検討するために事業者の職員が行う支援の行為及び仕組みを言います。最近になり厚生労働省から、こうした定義づけとともに、意思決定支援に関するガイドラインが示されました。

〔障害福祉サービスの利用等にあたつての意思決定支援ガイドライン〕が昨年の三月に、医療等の分野では、今年三月に「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」が、そして五月には「認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン」が発出されました。これらの中でも、合

理的配慮の重要性や意思決定支援のプロセスなども示されていて、職員間で共通理解をする上ではとても参考になります。

すみれ・すずらん★ドライブ外出 龍澤由真

ひばり★五月晴れのサファリパークへ 野村圭

五月十八日、お出かけ日和に恵まれたドライブ外出はコメダ珈琲へ行つてきました。メニューをしばらく見てから注文し、しばらくしてお願いしたジュースがテーブルに置かれました。一人はグラスを大事そうに手にとってストローを口に、グラスのジュー

スが口の中に運ばれると同時に笑顔が溢れ、あつという間に飲み終えてしましました。ひと目で「おいしい」ということが傍らにいる私達にもとても良くわかりました。

あまり施設外へ行く機会がない為、日常では見ることが出来ない瞬間を見ることが出来てとても嬉しく楽しかったです。

五月晴れの快晴の中、職員三名を加えた六名でサファリパークに出掛けさせてきました。今回の参加者の中に日々の外出をする方がおり、車に乗られた時に満面の笑みを浮かべて居たのが印象的でした。サファリゾーンに入るとゾーン毎に、窓の外で自由に闊歩しているワニや象、ライオン、トラの姿を見ることが出来ました。彼らの姿に歓声を上げ、木の枝からこちらを見下ろしている姿に驚いていました。皆さんの一挙一動に、「良かった」と安堵しました。またこのような機会を設けて、皆さんに楽しんで頂ける取り組みをしていきたいと思います。

意思決定支援は、自分がどのように暮らしたいかと、いったことはもちろん、食事、入浴、排せつ、起床や就寝など全ての生活場面で必要です。本人の意思決定能力は本人の個別能力だけではなく、意思決定支援者との支援力によって変化するともあります。私たちも改めて、意思決定支援に注目し、その支援力を高め、その人らしい主体的な暮らしの実現を目指していきたいと思います。

特養トピックス



ちどり・ほととぎす ★ドライブ外出 堀田 良



ひまわり ★いちご狩り 田中 恵

四月中旬、ひまわりに入居されているお一人と伊豆長岡市の中は初夏と思えるほど暑さ。今が食べ頃と苺が私達を誘っています。さうそくと思う間もなく、まるまると育った苺が次から次へと口の中に消えて行くのに目を見張りました。お腹一杯になる頃には手元のカップには苺のヘタが山盛りになっていました。帰る途中の夕食は回転寿司でした。さつきまで苺で満腹だったと言うのに、食べたお寿司はそれぞれ二十皿を超えていました。お腹一杯、笑顔一杯のドライブ外出になりました。

四月二十日(金)に山梨県の花の都公園へ行つてきました。天気にも恵まれ、富士山を眺めながらのとても良い外出日となりました。着いてすぐ正面に立つてお迎えられ、「きれいだねー!」の言。するとすぐに、「あつも見てごらん!」と、きれいな花に見入つていました。お昼は山梨名物のほうとうを食べに行き、熱いほうとうをみんなで夢中になつて食べました。心もお腹も満たされました。今後も色々な所へ出かける機会



かなりあ ★レッツゴー!沼津港 芹澤和江



五月二十四日曇りの中、沼津港へ刺身を食べに行きました。目的地まで長く感じじ昔話に思いを馳せて、車を降り海風を受けながら周囲を歩いてみると、其処此処のお店の店先に干された魚に目を奪われます。魚に近づいてじつくりと眺めながら、美味しそうだと呟いて居るのが微笑ましかつたです。お昼は御希望により、急遽お寿司に。皆さん好きなネタを頬張つていきました。締めはソフツクリーム。最初は遠慮していたのですが、やはり頼んで正解だつたようです。

新職員紹介 New Face

笑みの里
砂山房江

今年の二月一日より十字の園に中途入社しました。特別養護老人ホームで働くのは初めてです。一九九七年頃より老人介護の仕事に就きました。元々自分の仕事があり、Wワークとして接してきました。ほとんど訪問の事業所に訪問介護員、タクシー乗務員をしながら空いた時間には、グループホームや有料老人ホームの夜間勤務をしてきました。特養に日中や夜間に働くことは初めてです。一对で接してきたのとは違う他の方々にも目をむけなければならぬことがあります。入社してから四ヶ月が経過しました。先輩たちに教わり指導して頂いております。まだまだ教わることが沢山あります。宜しくお願い致します。

私は昔から子供や老人の方と話すことが好きで、人と関わる仕事に就きたいと考えていました。中学の時に介護の仕事を知り、介護士を目指していました。高校では福祉の学校がある高校に入り、介護士になるために福祉の勉強をしてきました。無事高校を卒業し、介護士として働くことができました。

これから働いていく中で、利用者さんには寄り添い、誰からも信頼される介護士を目指していきたいと思います。

笑みの里で勤務させて頂いています。砂山房江です。介護の仕事は初心者なので、至らない事も多いと思い出せるように頑張ります。明るく元気な笑顔を忘れずにやつていこうと思いまますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

新しい出発

新緑がまぶしい季節に新入社員として入社しました。高校を卒業した人。大学を卒業した人達と一緒に入社です。初々しくまた、希望や夢を持った人たちと一緒に入社式に参加できました。高校では久しぶりの感覚でした。自分を振り返る機会がもてたこと、新しい事にチャレンジできる機会がもてた事に感謝し、自分にできることが見つけていきたいです。

笑みの里
砂山房江

今年の一月一日より十字の園に中途入社しました。特別養護老人ホームで働くのは初めてです。一九九七年頃より老人介護の仕事に就きました。元々自分の仕事があり、Wワークとして接してきました。ほとんど訪問の事業所に訪問介護員、タクシー乗務員をしながら空いた時間には、グループホームや有料老人ホームの夜間勤務をしてきました。特養に日中や夜間に働くことは初めてです。一对で接してきたのとは違う他の方々にも目をむけなければならぬことがあります。入社してから四ヶ月が経過しました。先輩たちに教わり指導して頂いております。まだまだ教わることが沢山あります。宜しくお願い致します。

私は昔から子供や老人の方と話すことが好きで、人と関わる仕事に就きたいと考えていました。中学の時に介護の仕事を知り、介護士を目指していました。高校では福祉の学校がある高校に入り、介護士になるために福祉の勉強をしてきました。無事高校を卒業し、介護士として働くことができました。

これから働いていく中で、利用者さんには寄り添い、誰からも信頼される介護士を目指していきたいと思います。

笑みの里で勤務させて頂いています。砂山房江です。介護の仕事は初心者なので、至らない事も多いと思い出せるように頑張ります。明るく元気な笑顔を忘れずにやつていこうと思いまますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

新しい出発

新緑がまぶしい季節に新入社員として入社しました。高校を卒業した人。大学を卒業した人達と一緒に入社です。初々しくまた、希望や夢を持った人たちと一緒に入社式に参加できました。高校では久しぶりの感覚でした。自分を振り返る機会がもてたこと、新しい事にチャレンジできる機会がもてた事に感謝し、自分にできることが見つけていきたいです。

今年の二月一日より十字の園に中途入社しました。特別養護老人ホームで働くのは初めてです。一九九七年頃より老人介護の仕事に就きました。元々自分の仕事があり、Wワークとして接してきました。ほとんど訪問の事業所に訪問介護員、タクシー乗務員をしながら空いた時間には、グループホームや有料老人ホームの夜間勤務をしてきました。特養に日中や夜間に働くことは初めてです。一对で接してきたのとは違う他の方々にも目をむけなければならぬことがあります。入社してから四ヶ月が経過しました。先輩たちに教わり指導して頂いております。まだまだ教わることが沢山あります。宜しくお願い致します。

ここには、今年新入職員として三階かなりあに配属となりました湯山了太です。就職して約二ヶ月経ちますがまだわからないことが多い日々勉強中です。ご迷惑をかけてしまいますがまだわからないことが多いお願いします。私は笑顔と元気が取り柄なのでそのふたつを忘れずに頑張ります。これからよろしくお願ひいたします。

四月からお世話をしています、長田睦来(みく)です。所属は二階のすみれです。高校では、福祉専門の学科を選択し福祉の知識を学び介護福祉士を取得することができました。利用者さんにも笑顔で過ごせるように、自分の笑顔を分けたいといつています。社会人のヒヨコですが、一杯頑張ります。よろしくお願いします。



ひばり
高橋洋乃



かなりあ
湯山了太



すみれ
長田睦来

昼食は富士宮焼きそば（富士宮）、しらす丼（由比）、もつカレー（清水）と静岡県が誇る食事を頂きました。帰りに富士山本宮浅間大社に立ち寄って参拝して、楽しい一日を過ごすことができました。

新緑がまぶしい季節に新入社員として入社しました。高校を卒業した人。大学を卒業した人達と一緒に入社です。初々しくまた、希望や夢を持った人たちと一緒に入社式に参加できました。高校では久しぶりの感覚でした。自分を振り返る機会がもてたこと、新しい事にチャレンジできる機会がもてた事に感謝し、自分にできることが見つけていきたいです。

五月二十五日、ケアハウスでは春のドライブ外出で富士山世界遺産センター（富士宮市が市制七十五周年を記念して昨年末に開館）に行ってきました。大変立派な建物で逆円すい形のユニークなのが特徴です。正面入口前で記念撮影をしました。広い水盤に建物が写り込んで逆さ富士見えます。建物の中に入りこなっています。暗い順路をぐるぐる上りながら動く映像を見て、少し醉いました。展望からは富士山が一望できます。

ケアハウス

御殿場アドナイ館

鬼塚歩



デイサービス ○ペタボード

中川正枝



ショートステイこすもす ○海鮮丼パーティー 宮地秀明

御殿場デイサービスセンターではペタボードゲームが流行っています。ルールは簡単で床の上で「ディスク(樹脂製の)」を「キュー(ステンレス)」で押し、「ビコット(目標物)」の近くに止め得点を競います。戦略を必要とし、不利な状況を発逆転できるところが琴線に触れたのではないでしょか。「あの玉に当てるといいよ」「少し強めに押し出してみて」「ダメだったから次の人によろしく頼むね」などチームワークを感じさせられる様な内容の会話が多く、男女仲良く対戦している姿がほほえましく、私達職員の目に映ります。

デイサービスで過ごす「時」を、楽しく有意義に。これが私達の願いです。これからも工夫して行きたいと思います。

くろつちよ ○「旅立ちの日に」

武藤繁生

ある職員の言から始まつた視覚障害を持つお母さんの物語です。

「十八年間一所懸命子育てをしてただけで卒業式に一度も行ったことがないんだって。高校の卒業式に何とか出席させてあげたい!何か私たちで協力できることはないかな?」それを聞いた他の職員は迷つゝとなく「卒業式成功させようよ!自分たちにも協力できる」とはあるよ」と言つてくれました。くろつちよからガイドヘルパーとして職員を派遣し当日を迎えることができました。卒業証書授与式のたくましく育った力強い息子さんの返事にお母さんの目に涙があふれました。この瞬間に関わったことが私たちの宝物です。

卒業おめでとう! くろつちよ職員一同。



ふじざくら ○いちご狩り

中川玲花

四月に入り陽気も暖かくなってきたので、いちご狩りに出かけました。目的地は去年十一月に開園した「時の栖いちご農園」です。

ハウスに入るとたくさんの中の真っ赤なイチゴが待っていました。それを見るなり皆さん鼻息荒くテンションは急上昇。各自自らのいちごをめがけて散らばり、ハウスの奥處此處で「甘いねー」「美味しいねー」と声がきこえてきました。

「あつちも行ってみよう」と大きなイチゴを求める探し歩く方、摘むことが楽しく職員に「ほら、これも甘いからたべてみな」と次々と収穫していく方、自由にさまざまに皆さん楽しんでいただけ出来たと思います。

帰りの車内では「来年もまた来ような」と笑顔いっぱいでした。



ショートステイでは食のイベントとして、海鮮丼と味噌汁パーティーを今回初めて行いました。マグロ・エビ・タイ・穴子等色々とりどりのお刺身を載せて、美しい海鮮丼が出来上がりました。「おいしいねえ」という声が聞こえ、いつにも増して食が進んでいたようです。汁物として添えた味噌汁は、具材を切つていただき味付けまでをお願いしました。今は家族が調理をしている方が多く、台所に立たれる方は少ないですが、長年台所を司つて来られた「おかみさん」達の経験という味を堪能させていただきました。美味しくて一杯、三杯とおかわりをする方もいました。「これからもイベント等を通して皆さんと一緒に楽しめる企画を計画していきたいと思います。



献金下さった方々

敬称は略させていただきます

1月分

匿名、日本基督教団岩本教会、日本キリスト教団三島教会、日本キリスト教団富士教会、木村裕子

2月分

搜真女学校同窓会・PTA、土屋正平、日本キリスト教団御殿場教会、学校法人女子学院、小野明、森田美生、平松實人・恵子、搜真女学校中学部・高等学部

3月分

一般社団法人玉穂報徳会、山崎れい子、匿名、東洋英和女学院中高部宗教委員会、西村正子、(学)旭学園富士調理技術専門学校、匿名

厚生年金婦人部、勝又ツヤ子、アドナイ館、藤原節乃、加藤正代、加藤隆男、堀内和夫、秋葉絹子、鈴の会、市婦連福祉グループ、野木和子、勝又美和子

協力ボランティア

敬称は略させていただきます

1月

勝又ツヤ子、厚生年金婦人部、アドナイ館、藤原節乃、中里京子、野木須美子、貢宝会、春風一路、赤十字奉仕団、御殿場教会、神保久美子、御殿場高校(車椅子メンテナンス)、金子克己、加藤正代、加藤隆男、堀内和夫、秋葉絹子、鈴の会、市婦連福祉グループ、野木和子、勝又美和子

3月

厚生年金婦人部、アドナイ館、根津ふみい、藤原節乃、勝又ツヤ子、金子克己、中里京子、野木和子、ビューティーサロンヤマダ、ナカノ美容室、田山和子、齊藤アの会、鈴木富佐子(隆生会)、勝又美和子、鈴の会

琴音会、鈴の会
中曾根靖枝、赤十字奉仕団、
里京子、野木和子、ビューティーサロンヤマダ、ナカノ美容室、田山和子、齊藤アの会、加藤正代、
淑子なでしこ会、加藤正代、
中曾根靖枝、赤十字奉仕団、
カツ代伝 第一章はあの『料理の鉄人』。ワンショルダーのブラックエプロンに身を包んだ手元のアップに「これは絶対に肉じゃがだよね」と画面に見入っていたのを記憶しています。レシピは直後に文書化公開されました。もちろんこの書籍にも載っています。書籍タイトルは『小林カツ代レシピの肉身前の口癖『私が死んでもレシピは残る』。その想い通り『小林カツ代レシピの肉じやが』は存在し続けています。日本キリスト教団出版局発行の月刊誌『信徒の友』の二〇一四年頃にエッセイを連載していましたので、バックナンバーをお持ちの方は探してみてください。『肉じやが』のレシピを見つけることが出来るかもしれません。(やまもと)

御殿場市地域包括支援センター さくら通り

御殿場市地域包括支援センター さくら通り

現在、仮事務所にて稼働中の「一箇所目となる地域包括支援センター」、名称『御殿場市地域包括支援センターさくら通り』の事業所建屋がその姿を現してきました。

二〇〇六年より御殿場地区を担当エリアとして地域包括支援センターを運営してきました。この担当地区はとても広く、特に予防支援を必要とする高齢者が増えてきていることもあり、御殿場市の四月より新たに事業所

を開設する運びとなりました。現在は内装工事に取り掛かっております。

八月からは御殿場地区においては二つの地域包括支援センターが、地域の身近な相談窓口として高齢者の方々へのさまざまな支援を行っていきます。



トピックス

開設地...御殿場市萩原一-八〇番の六
電話...〇五五〇-一七〇-一三三三



あとがき